

## 平成25年度 第22回 役員会議事要旨

日 時 平成26年2月12日（水） 10時28分～11時51分

場 所 大学本部3階学長室

出席者 学長，瀬口理事，中島理事，岩本理事，宮崎理事

欠席者 吉田理事

陪席者 川上監事，向井監事，後藤学長室長

- 学長から，平成25年度第19回，第20回及び第21回役員会議事要旨の確認依頼があった。

### 【 協議事項 】

#### (1) 佐賀大学大学教育委員会規則の一部改正について

学長から，本件は，全学委員会の見直しに伴い，大学教育委員会の役割及び位置付けを明確にするため，所要の改正を行うものである旨の説明があった。

次いで，学務部長から，改正の概要として，大学教育委員会は各研究科・学部等と協議及び調整を行う組織と位置付け審議事項を精査したこと，学部長等への教育改善指導及び勧告の文言は削除したこと，委員会の組織から，学部長，研究科長，全学教育機構長等を除いたこと等委員の変更を行ったこと，委員会名を「佐賀大学大学教育委員会」から「佐賀大学教育委員会」とすること等の説明があり，協議の結果了承され，直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

#### (2) 国立大学法人佐賀大学学生支援室設置規則等の一部改正について

学長から，本件は，学生支援室に置いている「専任の教員」について，平成26年度予算で「障害者向け情報発信促進等経費」として新規に教員の配置に必要な経費の予算措置が見込まれるため，教員選考規程を新設するとともに，関連規程等の所要の改正を行う案件である旨の説明があった。

次いで，学務部長から，改正の概要として，国立大学法人佐賀大学学生支援室設置規則第4条で「専任の教員」の選考について明記すること，また，第5条から第9条までに運営委員会を新設すること，さらに，関連規程の改正点等について説明があり，協議の結果了承され，直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(3) 佐賀大学大学院学則の一部改正について

学長から、本件は、医学系研究科博士課程医科学専攻の入学定員の改訂に伴い、所要の改正を行う案件である旨の説明があった。

次いで、医学部事務部長から、本件は、質の高い学生を確保し、教育研究の質の向上を図るとともに、社会のニーズに応える研究者及び高度専門医療職業人を育成するために改めるものであり、平成26年度国立大学法人運営費交付金予定額（政府案）として認められたものである旨の説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(4) 大学の研究機能強化のための環境整備の一環としての年俸制導入等の検討について

学長から、本件は、教員の流動性に適した分野の検討、年俸制導入や退職手当に係る配分方法の見直しなど教員の人事的な処遇について検討するため、教育研究評議会に部会を設置する案件である旨の説明があった。

次いで、岩本理事から、本件の趣旨・背景について、「国立大学改革プラン」において、人事・給与システムの弾力化を進めることとされており、年俸制については、特に教員の流動性が求められている分野において、改革加速期間中に1万人規模で導入していくこととされていること、他大学においても人事制度改革にいち早く着手しているところもあり、本学においても検討に着手する必要があること等の説明があった。また、事務局長から、本制度の仕組み等について補足説明があり、協議の結果、教育研究評議会に部会を設置することについて検討することが了承された。

(5) 寄附講座の設置期間更新について（地域医療支援学）

学長から、本件は、現在医学部に設置している寄附講座「地域医療支援学講座」の設置期間更新の申し出があったことに関する案件である旨の説明があった。

次いで、中島理事から、本寄附講座は、平成22年4月1日付けで設置されており、今回、平成26年4月1日から2年間の設置期間更新の申し出が佐賀県からあった旨等について説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(6) 寄附講座の設置期間更新について（肝疾患医療支援学）

学長から、本件は、現在医学部に設置している寄附講座「肝疾患医療支援学講座」の設置期間更新の申し出があったことに関する案件である旨の説明があった。

次いで、中島理事から、本寄附講座は、平成24年1月1日付けで設置されており、今回、平成26年4月1日から2年間の設置期間更新の申し出が

佐賀県からあった旨等について説明があり，協議の結果了承され，直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(7) その他

### 【 報告事項 】

(1) 平成26年度一般入試志願者数について

入試課長から，本学における平成26年度一般入試志願者数について，学部毎に志願者数をグラフでまとめたものであり，今年は過去4番目に高い数値であったこと，理工学部が後期日程で個別試験を実施したことによる効果等について報告があった。

また，学長から九州地区の他大学の志願者状況等について報告があった。

(2) 就職内定状況について（2月7日現在）

就職支援課長から，2月7日現在の就職内定状況について報告があり，今回から医学部の就職状況も含まれていること，また，不明者が0となったこと，1月17日現在から変動のあった内容について説明があった。

また，学長から，改組を検討する際にも，出口の問題は大変重要である旨の発言があった。

(3) その他

特になし。

### 【 その他 】

特になし。

以 上